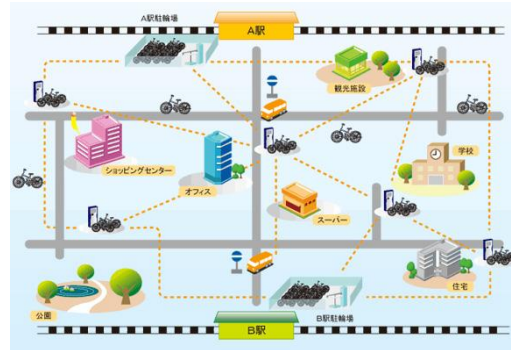


# 中央区コミュニティサイクル事業実証実験

## 1 目的

「中央区自転車利用のあり方」(平成24年6月)に基づき、自動車使用の抑制による環境負荷の軽減や放置自転車の削減、観光の活性化など街の魅力向上を図るため、コミュニティサイクル\*の導入に向けた実証実験を開始する。

\*地域内で自転車を共有するシステムで、貸出・返却のための拠点(サイクルポート)を複数設置し、どのサイクルポートでも自由に乗り降り出来るもの。



(資料：株式会社 IHI エスキューブ ホームページから引用)

## 2 位置付け・背景

中央区総合交通計画  
「自転車の共同利用システムの導入」

中央区自転車利用のあり方  
「共同利用の促進」

- 検討・調査  
中央区コミュニティサイクル導入に向けた基礎検討調査
- 連携  
自転車シェアリング事業における相互協力に関する基本協定(東京都・千代田区・中央区・港区・江東区)

### コミュニティサイクル実証実験

## 3 概要

- (1) 対象地域  
区内全域
- (2) 実施規模(開始時予定)  
サイクルポート 約20カ所、自転車 約200台
- (3) 設置及び運営  
区が実施主体となり、公募(プロポーザル方式)により決定した民間事業者と基本協定を締結して、事業者が施設の設置、運営を行う。
- (4) 経過及び予定
  - ・事業者募集開始 平成27年3月20日から
  - ・事業者選定 平成27年5月27日  
株式会社ドコモ・バイクシェア
  - ・区、事業者基本協定締結 平成27年6月
  - ・実証実験期間 平成27年10月から平成30年9月まで
- (5) その他
  - ① サイクルポートは、区施設・区有地に加え、公開空地に設置する。
  - ② 規模については、実証実験開始後も順次拡大を図る。
  - ③ 利用料金は、需要や周辺区の料金を参考に、事業者と協議し、決定する。
  - ④ 千代田(事業開始：平成26年10月)、港(平成26年10月)、江東(平成24年11月)の3区及び都と検討を進めている広域連携については、平成27年3月3日に締結した「自転車シェアリング事業における相互協力に関する基本協定」に基づき、引き続き実現に向けた協議を行う。

<参考>



江東区 豊洲 IHI ビル前



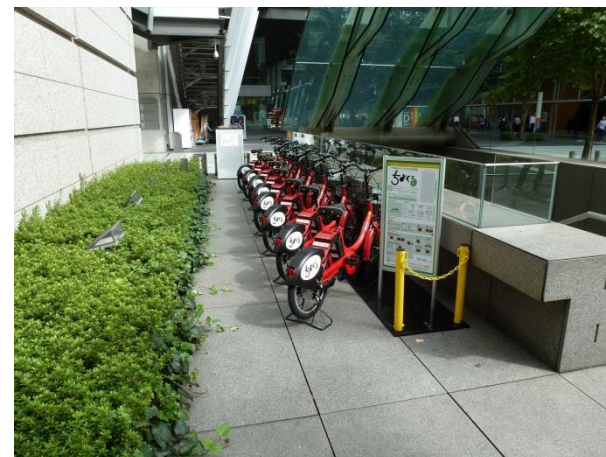
江東区 豊洲 IHI ビル前



江東区 豊洲駅



江東区 豊洲駅



千代田区 国際フォーラム



千代田区 丸ビル